

2021 年次 日本島嶼学会気仙沼大島大会（実施要項）

1. テーマ・主旨

テーマ：東日本大震災は島嶼学に何を問いかけたのか

主旨：1000年に一度といわれる巨大地震・津波が東北地方の太平洋沿岸を直撃してから10年が経過しました。東日本大震災は日本の抱える様々な問題をあぶりだし、私たちに多くの課題を突きつけました。東北地方初となる本大会では、東日本大震災からの復興を告げつつある東北最大の有人島・気仙沼大島で開催します。震災から10年を経た被災地の復興の現状を知り、残された教訓を学び、東日本大震災が島嶼学に問いかけたものは何だったのかを考える機会としたいと考えています。

2. 開催期日

2021年9月3日（金）～5日（日）

第1日 午後：島の医療を考える研究会、理事会、出前授業（大島中学校）

第2日 午前：開会式、一般公開シンポジウム

午後：研究発表（対面）、総会および日本島嶼学会賞授賞式

第3日 午前・午後：研究発表（オンライン併用）

3. 開催場所

9月3日（金）～4日（土）：気仙沼市大島開発総合センター（気仙沼市中山115-4）

9月5日（日）：気仙沼市立新月公民館（気仙沼市松川前69-2）

4. 問合せ等

① 参加・発表申込に関する質問受付：

日本島嶼学会 気仙沼大島大会2021 E-mail：nissology2021@gmail.com

② 宿泊施設・観光等の情報（気仙沼市）：

気仙沼観光コンベンション協会（気仙沼市魚市場前7-13 気仙沼「海の市」2F）

TEL：0226(22)4560、FAX：0226(22)9280、E-mail：k-kanko@k-macs.ne.jp

5. 共催・後援

共催：気仙沼市

後援：宮城教育大学、気仙沼観光コンベンション協会、宮城県離島振興協議会（予定）

6. 実施組織

大会実行委員長：溝田浩二（宮城教育大学）

副委員長：長嶋俊介（鹿児島大学）

実行委員：青木さぎ里（自治医科大学）・須山 聡（駒澤大学）・中俣 均（法政大学）・長谷川秀樹（横浜国立大学）・野呂一仁（立正大学）・前畑明美（法政大学）・臼井 亮（気仙沼観光コンベンション協会事務局長）

7. プログラム

①日 程

9月3日(金) 会場：気仙沼市大島開発総合センター(制作活動室)

14:30～16:30 島の医療を考える研究会「有事の島しょ医療(仮)」

講師 小山 茂(東京都立広尾病院)

14:10～15:30 出前授業(大島中学校)

17:00～19:00 理事会

9月4日(土) 会場：気仙沼市大島開発総合センター(コミュニティ・スポーツ推進室)

9:30～10:00 開会式

会長挨拶：可知直毅(日本島嶼学会会長)

来賓祝辞：菅原 茂(気仙沼市長)

10:00～12:00 一般公開シンポジウム「東日本大震災は島嶼学に何を問いかけたのか」

基調講演 畠山重篤氏(NPO法人森は海の恋人代表)

関連講演 菅原弘樹氏(奥松島縄文村歴史資料館館長)

関連講演 永幡嘉之氏(自然写真家)

コーディネーター：長嶋俊介(鹿児島大学)

(12:00～13:00 昼食休憩)

13:00～16:30 研究発表(対面式：発表15分または20分、質疑応答5分)

17:00～18:00 総会および日本島嶼学会賞授賞式

9月5日(日) 会場：気仙沼市立新月公民館

9:00～12:00 研究発表(オンライン併用：発表15分または20分、質疑応答5分)

(12:00～13:00 昼食)

13:00～16:00 研究発表(オンライン併用：発表15分または20分、質疑応答5分)

8. 新型コロナウイルス感染症感染対策

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大が続く中、参加者の安全と感染防止を最優先に考えて、気仙沼大島大会では以下の点に留意して開催いたします。ご来場にあたり、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

- 全ての参加者、運営スタッフ、関係者へマスク着用を徹底
- 全ての参加者、運営スタッフ、関係者の「健康状態申告書」提出を義務付け
(37.5℃以上の発熱、体調不良がある方については入場制限を行います)
- 講演会場席数の削減(収容定員の50%程度)
- 講演会場での着席は、原則、前後左右1席ずつ間隔を空ける
- セッション会場入場の制限(立ち見の禁止)
- 講演会場の換気徹底
- 講演会場内のマイク、パソコンなど不特定多数が接する備品の消毒
- 座長席、演台の飛沫防止アクリルパネル設置
- ポスター発表の中止

- 手指消毒剤の設置
- 受付、クロークの飛沫防止アクリル板を設置
- 検温機の設置
- トイレにおけるハンドドライヤーの使用停止
- 昼食（弁当）など食事中的会話の自粛
- 懇親会の中止

今後の感染状況や、政府の要請等により変更が生じる可能性があります。変更が生じた場合は速やかにお知らせいたしますのでご了承ください。また、会場を出た後で不調を感じられた方は、事務局までご連絡をお願いいたします。

9. 一般研究発表および大会参加申込み方法（様式1・様式2）

発表資格

一般研究発表にエントリーできるのは、以下の条件を満たす場合に限られます。特に大会発表を目的に入会される場合は、入会申込時点で年会費納入を済ませるようにしてください（大会参加費とは別です。振込先・金額も異なりますのでご注意ください）。大会当日、会場での年会費納入は受け付けておらず、未納の場合、エントリーを取り消すこととなりますのでご留意願います。

- ① 発表申し込み時点において、本学会の会員（正会員，学生会員）であること。
- ② 2021年度新入会員の場合は、申し込み時点において会費納入済みであること。それ以前の年度に会員となった場合は、2020年度以前に会費未納年度がないこと。
- ③ 複数人で一つの発表を行う場合は、少なくとも一人が①②の条件を満たしていること。
- ④ 大会実行委員会が特別に認める者

一般研究発表申込み方法

発表希望者は、**2021年7月26日（月）**までに様式1（発表申込書）と発表要旨をEメールの添付ファイルでお送りください。

送付先：E-mail：nissology2021@gmail.com

*原則としてメール(ファイルを添付)にてお申し込みください。

*様式は学会HPよりダウンロード可能です。 <http://islandstudies.jp/>

*諸事情により郵送される場合は下記にお願いします。

〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 149

宮城教育大学教育学部溝田研究室付 日本島嶼学会大会実行委員会

発表要旨の書き方

対応形式：MS-Word形式(.doc/.docx)またはリッチテキスト形式(.rtf)です。

(PDF版への変換は不可)

規格：A4判，横書き，11ポイント，1行40字*40行（2頁までとします）

余白：上段35ミリ，下段30ミリ，左右30ミリ程度（要旨見本参照）

最上段中央部に表題を入れてください。

1行あけて3行目右側に氏名(所属)を明記して下さい。

*原則として、いただいた原稿をそのまま印刷し、要旨集に掲載します。

*期限までに提出がない時は、発表辞退として処理させていただく場合があります。

*配付資料等を別途持参される場合は、50部程度を予め御自身でご準備ください。

大会参加申込み方法

2021年7月26日(月)までに様式2(申込書)をメールにてお送りください。

送付先：E-mail：nissology2021@gmail.com

〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉149

宮城教育大学教育学部 溝田浩二研究室内 日本島嶼学会大会実行委員会

*原則としてメール(ファイルを添付)にてお申し込みください。

*様式は学会HPよりダウンロード可能です。 <http://islandstudies.jp/>

10. 大会参加費等の支払い方法

納入期限：**2021年7月30日(金)**

送金先：郵便局備え付けの払込取扱票を利用(振替口座に送金)

口座記号番号 00130-3-401715

加入者名 立正大学社会学研究室 野呂一仁

*通信欄には送金額内訳として記号(A1またはA2、B)をご記入ください。

(A1) 大会参加費(一般会員)：3,000円(要旨集含む)

(A2) " (学生会員)：1,500円(要旨集含む)

(A3) " (地元島嶼関係者)：無料

(B) 昼食代(9月4日)：1,000円

*払込取扱票を利用しての送金ができない場合、以下の口座にご送金の上、通信欄の内容を、氏名、電話番号、送金日と併せてメールにてご連絡ください。

メール件名：送金通知(氏名)

メール送付先：nissology2021@gmail.com

送金先 銀行名：ゆうちょ銀行 金融機関コード：9900

店番：019 店名：〇一九(ゼロイチキョウ)店

預金種目：当座 口座番号：0401715

口座名義：立正大学社会学研究室 野呂一仁

(リッシュョウダイガクシャカイガクケンキョウシツ ノロ)

(様式1) 2021年次日本島嶼学会気仙沼大島大会「研究発表申込書」

***2021年7月26日(月)〆切**

申込み： 年 月 日

氏名		所属	
人数	1. 個人発表(1名) 2. グループ発表(2名以上)		
住所	〒 電話： *携帯番号：		
発表資格	1. 正会員 2. 学生会員 3. 準会員 4. 地元卒		
① 発表タイトル			
② 発表形式(口頭) ※ポスター発表は実施しません	1. 対面 2. オンライン(9月5日のみ)		
③ 配付資料(別途持参)	1. あり 2. なし		
④ 複数人(グループ)発表の場合、全員の氏名・所属先を明記すると同時に、 <u>本学会員については氏名に下線を引き、登壇者については氏名に下波線を引くこと</u>			
⑥ その他 要望等			

発表要旨の提出期限及び提出方法

2021年7月26日(月)までに、様式1(発表申込書)ならびに発表要旨をメールの添付ファイルにてご提出ください。

*様式は学会 HP よりダウンロード可能です。 <http://islandstudies.jp/>

(様式2)

2021 年次日本島嶼学会気仙沼大島大会「参加申込書」

***2021年7月26日(月)〆切**

提出： 年 月 日

氏名		所属	
住所	〒 電話： *携帯番号： Eメール：		
① 大会	1. 参加（現地） 2. 参加（オンライン） 3. 参加しない ※現地参加予定の方は気仙沼市までの移動手段を教えてください <input type="checkbox"/> 公共交通 <input type="checkbox"/> 自家用車・レンタカー <input type="checkbox"/> その他（ ）		
② 総会	1. 参加 2. 不参加（※委任状については7/15発行予定の ニュースレター67号を参照ください）		
③ 研究発表	1. 発表する 2. 発表しない		
④ 弁当（9/4）	1. 必要 2. 不要		
費用計	(A1) 大会参加費（一般会員）3,000円（要旨集含む） (A2) "（学生会員）1,500円（要旨集含む） (A3) "（地元島嶼関係者）無料 (B) 昼食代（9月4日）1,000円		
	計： 円 ※7月30日（金）までに郵便振替もしくは銀行振込ください		

*原則としてメール(ファイルを添付)にてお申し込みください(委任状はPDF可)。

*様式は学会HPよりダウンロード可能です。 <http://islandstudies.jp/>

*地元島嶼関係者は参加費が無料となりますが「様式2」で事前申込をいただいた方には要旨集および会場席を確実にご用意できます。事前申込へご協力ください。

*送金方法：

【郵便局備付けの払込取扱票による送金】

立正大学社会学研究室 野呂一仁 (リッショウダクガクシャカガクケンキョウシツ ノ)

口座番号 00130-3-401715

【銀行等からの送金】

〇一九(セロイチユ)店 当座 0401715 立正大学社会学研究室 野呂一仁

11. 宿泊の手配

宿泊は各自でご手配ください。

★注意★ 気仙沼市内での宿泊は大変混み合うことが予想されるため、早期の予約をお勧めします。ご不明な点については、気仙沼観光コンベンション協会にお問い合わせください。

(TEL : 0226(22)4560、FAX : 0226(22)9280、E-mail : k-kanko@k-macs.ne.jp)

12. 集合・解散

現地集合・現地解散となります。

13. 緊急事態発生時の対応

台風、新型コロナ等、大会開催に影響すると思われる事態が発生した場合は、実行委員会より学会ホームページにて逐次状況を連絡いたしますので、各自でご確認ください。